



将来

学習活動 1/2成人式 (2時間予定)

ねらい
10歳になる節目にこれまでの自分の成長を振り返り、互いの成長を喜び、これからの生活に希望と意欲をもって活動でき、今までかかわってきた人たちに感謝の気持ちをもつことができる。さらに、将来に向けて心身共に健全な過ごすために、自信(自己認識スキル)や意欲(問題解決スキル)を高めるような準備を取り入れて、よりよい自分を創りあげようとする。

【評価】
・今までの自分を振り返り、これからの自分に関心を持つて、希望や意欲をもって生活していくとする気持ちを持つ。関心・意欲・態度
・将来の自分を想定し、これからの生活をどのように生きていくかを見通して考える。思考・判断
・今までの自分を振り返り、将来に向けての自分の思いや願いをスピーチとして発表できる。表現・技能
・自分の今までの成長やこれからの成長に、家族の協力があることが理解できる。仮識・理解

【期待される児童の姿容】
互いの成長を喜び合えることで、これからの生活に希望と意欲をもつことができる。また、自分の成長に誇りや達成感を感じ、周囲の人たちの協力やサポートがあることに気づき、感謝の気持ちをもつことができる。これら将来に向けての自分の思いや願いをスピーチとして発表できる。表現・技能
自信や意欲を持ってよりよい自分になりたいという思いを抱くであろう。

音楽 (6時間予定)

【ねらい】
みんなで楽しく：合唱(空と風のきつぷ) 美しい音をえらんで：合奏(オーラリー) ---

【評価】
・みんなとたのしく歌える。
・友達と協力し、いい音色で演奏できる。

【期待される姿容】
いきいきと合唱し、自信をもって合奏に取り組めるであろう。

国語 十さいを祝おう (13時間予定)

【ねらい】
・十歳を祝う発表会の計画を話し合い、実行する。
・自分の願いをこめたスピーチをする。 ---

【評価】
現在の自分やこれからの自分をみつめ、自分の思いや願いをスピーチにして伝えることができる。

【期待される姿容】
今の自分やこれまでの自分をしっかりと認識し、将来に向けてのあるべき姿をとなえ、健康であるためにはどうしたらいいか、夢を叶えるために努力することや必要なことを見通せるであろう。

ダンス

自己認識

体育(保健領域)「育ちゆく体とわたし」 (4時間予定)

【ねらい】
1. 大きくなってきたわたしの体 (1)
①自分の体の発育のしかたに関心を持ち、これからの発育の展望を持つ。
②身長や体重など年齢に伴って変化することがわかる。
③発育のしかたには個人差があることがわかる。
2. 大きくなってきたわたしの体 (2)
①心身にとってよりよい食事や休養・睡眠、運動のありかたに関心を持ち、自己の生活を変えようとする意欲をもつことができる。
②心身の健全な発育や健康の保持増進には、食事、休養・睡眠、運動の調和のとれた生活を送ることが必要であることがわかる。ともに望ましい発育・発達のためには、どのような生活を送ったらよいかを考え、判断することができる。
3. おとなに近く体
①思春期に起こる男女の体の外見上の変化がわかる。
②身体の変化過程でも起こること、そしてそれは個人差があることがわかる。
③自分のこれからの体の変化を安心して受け入れることで、それぞれが大人の体になること期待を持つ。
4. 体の中でも始まっている変化
①思春期になると、女子で初経、男子で精通が起ることがわかる。
②思春期に起こるいろいろな体の変化は、人によって早い遅いはあっても、誰にでも起こる大人の体に近づいている現象であることがわかる。
③思春期には、異性を気にするようになるなど心にも変化が起ることがわかる。

【評価】

○体の発育発達と年齢に伴って変化していることや個人差を理解することができる。
○体をよりよく発育発達させる生活の仕方を理解することができる。
○食事、睡眠・休養、運動をこれからの生活に生かそうとする意欲をもつことができる。
○思春期になると、変声・発毛・初経・精通など大人に近づく現象が現れることを理解できる。
○思春期になると、心にも変化が起ることがわかる。
○大人になることに期待をもつ

【期待される児童の姿容】

○家から持ってきた赤ちゃんの頃の帽子や靴、洋服を体に合わせて「ちいさい」という歓声とともに自分の発育を実感するであろう。
○ゲンちゃん的生活と自分を比べることで自分の生活を振り返り、これから健康的な生活(元氣くんになろう)へ発意欲を持つであろう。
○思春期に起こる男女の体の外見上の変化について、多少の恥ずかしさ照れくささを感じたものの、体の変化過程でも起こること、それは個人差・男女差があることを知るであろう。

国語 体を守る仕組み (13時間予定)

【ねらい】
・自分たちの体の興味をもち、疑問に思うことを本で読んで調べる。
・調べたり考えたりしたことをまとめて、今の自分を記録する

【評価】
自分の体のしくみに興味をもち、体について、よく見つめ、調べて、自分の記録を残すことができる。

【期待される姿容】
興味深く、体を守るしくみを調べ、自分のこととして、しっかりと理解することができるであろう。

ダンス

自己認識

生活「わたしたちの誕生」 (1時間予定)

【ねらい】
自分の誕生までの両親や家族の苦労や思いやりと、誕生後の喜びや楽しみの存在に気づき、家族の愛情に育まれて生まれたことを理解し、自分の命や体を大切にしようとする態度を育てる。

【評価】
○誕生に関心を持ち命や体を大切にする気持ちを持つ。関心・意欲・態度
○親や周囲の人々の愛情や思いやりに気づき、これらどのように生きていくかを見通して考えられる。思考・判断
○新しい生命が家族の愛情によって育まれ、誕生したことが理解できる。仮識・理解

【期待される児童の姿容】

○姉の家族へのインタビューを通して、自分が誕生するまで両親や家族の愛情や苦労を感じ、「自分の誕生」を喜んでくれたことを知る。
○家族からの手紙を通して「生まれてきてよかった」と生まれてきたことに喜びを感じる。
○家族への返事の手紙の中で「生んでくれてありがとう」「育ててくれてありがとう」という家族への感謝の気持ちを表現することができる。
○自分の誕生について知ることや感じることで、自分を肯定的にとらえることができ、かかげない自分の命や身体を大切に思う心を養うことができ、自分をみつめ、自分自身についての自信を持てるであろう。

ダンス

誕生